

日本測量者連盟会員の皆様

日頃より、日本測量者連盟の活動に、ご理解、ご支援いただきましてありがとうございます。
FIG よりメッセージが届きましたので会員の皆様に展開いたします。

日本測量者連盟

FIG ニュースレター2024年9月号 FIG からのお知らせ

数多くの行事や活動が行われています。

ご注意: 原文(英文)をご覧になりたい方は、[ブラウザでニュースレターにアクセス](#)してください。

国際測量者連盟 FIG

皆様、

ニュースレター9月号へようこそ！このニュースレターは、9月が多忙な時期であったこと、そして私たちの前途にも多くの活動があることを紹介するものです。多くのイベントが開催されており、FIG 会長ダイアン・ドゥマシーが出席した第14回 UN-GGIM 会議がありました。今後は、災害と気候問題に焦点を当てたネパールでの地域会議、第1回アフリカ女性土地専門家協会会議、そして2025年のメインイベントであり、オーストラリアの国内イベント Locate と組み合わせられた、FIG 作業週間などが予定されています。オーストラリアと世界中からの測量士や地理空間専門家がブリスベンで一堂に会することは、非常にエキサイティングなことです。FIG 財団は、2025年4月にブリスベンで開催されるヤング・サーベイヤーの参加申請の受付を開始しました。さらに、ノルウェーのスタヴァンゲルでは、2027年のFIG 作業週間の準備とあわせて、遺産可能性に関するスタヴァンゲル市との特別ワークショップの準備会議が開催されました。これは楽しみです！このニュースレターでは、新しい法人会員 Mena3D もご紹介します。それではどうぞ。

FIG 地域会議 2024 –行動を促す呼びかけに影響を与えましょう

ネパール・カトマンズ、11月14日～16日

会議 2024年11月14日～15日

プレイベント 2024年11月13日

カンファレンスツアー 11月16日

ネパールでの会議にご参加ください！

FIG とネパールの会員協会である Nepal Institution of Chartered Surveyors NICS は、FIG 地域会議 2024 の開催を告知いたします。

気候・災害に特に焦点を当てた、12 の技術セッションが皆様をお待ちしております。すべてのセッションの成果は、地域政府、専門家、利害関係者を巻き込むために、会議に基づいて作成される最終的な「行動への呼びかけ」出版物に寄与します。この出版物には、このイベントから導き出された提言が掲載されます。

この地域の出身者であれば、今こそ、気候や災害の課題にどう取り組むかについて、行動の呼びかけや将来の方向性に影響を与える時です。この地域の国々の協力は強力なものとなるでしょう。

[基調講演者](#) | [プログラム一覧](#) | [技術プログラム詳細](#)

スポンサーシップと展示の機会にご注目を

FIG 地域会議の参加者に、貴社または貴団体の存在をアピールしてください。[スポンサーシップと展示会のオプションをご確認ください](#)。

第 5 回ヤング・サーベイヤーズ・アジア太平洋会議

11 月 13 日、ネパールのドゥリケル大学で、地域のヤング・サーベイヤーが集まります：テーマは「気候変動に強い国づくりのための若者の能力向上」。

[会議の詳細とプログラム案はこちら](#)

テクニカル／ソーシャル・ツアーに参加してみませんか？

カトマンズとその周辺をもっと知りましょう。このツアーでは、カトマンズの東約 32km に位置するナガルコットでの日の出とともに早朝から市内とその周辺を巡り、その後、土地管理研修センター（LMTC）とカトマンズ大学を訪れ、カトマンズに戻り、車両通行禁止区域であるハンディガウンへ向かいます。

[ツアーについて詳しくはこちら](#)

会議のウェブサイト：<https://www.fig.net/nepal2024/>

FIG からの告知

2029 年の開催地になっていただけませんか？

FIG 理事会は、2029 年 FIG 作業週間の招致の募集を発表し、FIG 各加盟協会に招致の提出を検討するよう呼びかけています。詳しくは [招致マニュアル](#) をご覧ください。

[FIG 作業週間 2025](#) – 論文要旨の投稿の準備を

オーストラリア、ブリスベン

2025 年 4 月 6 日～10 日

FIG と Geospatial Council of Australia（オーストラリア地理空間委員会）は、2025 年 4 月 6 日から 10 日までオーストラリアのブリスベン・コンベンション&エキシビション・センター（BCEC）で開催される FIG 作業週間 2025 に皆様をご招待いたします。

- 会議開催日 4 月 7 日～9 日

- FIG 総会 4月6日および10日

- プレイベント 4月5日

論文募集

2023年から2026年にかけてのFIGのアジェンダは、持続可能なサービスを提供し、世界的な持続可能な開発アジェンダに取り組み、気候変動アジェンダについて断固として行動する、持続可能なプロフェッショナルの必要性が後押ししています。

2025年作業週間の全体テーマは「協力、イノベーション、強靭性：デジタル世代の推進」です。

近年、変革の力が集結してきて、そのために私たちの職務は、持続可能性の文脈の中でどのように価値を創造し、提供し、伝えるかを再定義することを迫られています。トレンドやメガトレンドに対する理解は、心構えを育み、強靭さへの第一歩とはなりますが、この10年における次の、そして差し迫った一歩は、行動を求めるものです。デジタル時代は私たちが前進し、今行動することの緊急性を強く求めています。

FIG 作業週間 2025 のテーマは、間違いなくデジタル世代であるものを推進することです。しかし、測量者が関連性を保ち、国際的な影響力を維持し、会員だけでなくグローバル・パートナーにもサービスを提供するためには、協力的で革新的であること、そして気候変動という急務の中で持続可能な行動をとることが必要です。

論文要旨を準備してください。論文募集には、査読論文と通常的要旨の両方が含まれます。投稿受付はまもなく開始されます。

[テーマ](#)と[論文募集](#)について詳しくはこちら

FIG 財団からのお知らせ

FIG 財団は、FIG 作業週間 2025 および FIG ヤング・サーベイヤーズ・カンファレンスを支援するため、ヤング・サーベイヤーズ助成金を後援・授与します。

合計4件の助成金が授与されます。応募締切は2024年12月10日です。[続きを読む](#)

FIG 財団第7回 FIG YS EU 会議助成金受領者おめでとうございます

3名の助成金受領者が、2024年10月23日～24日にルーマニアのブカレストで開催される第7回 FIG ヤング・サーベイヤーズ・ヨーロッパ・ミーティング (7YSEM) に参加します。

おめでとうございます-FIG 財団助成金受賞者-ネパールからの参加者

2024年11月14日から16日まで、ネパールのカトマンズにあるホテル・ヤック・アンド・イエティで開催される FIG 地域会議 2024 に、2024年度助成金受給者20名が参加します。

新規会員

新しい FIG 企業会員をご紹介します： Mena3D

Mena3D は、2024年5月に FIG 理事会によって会員として承認されました。ガーナのアクラで開催された総会で、創設者兼 CEO のカレド・ナバウト博士が会員証書を受け取りました。[続きを読む](#)

FIG からのお知らせ

FIG 会長と FIG コミュニティ - UN GGIM 第 14 回会合に参加

FIG 会長ダイアン・ドゥマシーが、国連地球規模の地理空間情報管理に関する専門家委員会の第 14 回会合に参加しました。

Intergeo 2024 - シュトゥットガルトの FIG

Intergeo Fair の 17,500 人のお客様の多くが FIG ブースを訪れ、将来の FIG 会議や FIG が提供するその他のサービスについて話し合いました。

FIG 作業週間 2027 のためにノルウェーのスタヴァンゲルを訪問

スタヴァンゲルでの視察では、遺産に関する特別ワークショップ、現地主催者との会合、様々な場所への訪問が行われました。

[続きを読む](#)

分科会とネットワークからのお知らせ

第 1 回アフリカ女性土地専門家協会会議に参加しましょう

この会議の目的は、土地専門家としてのキャリアにおける男女格差に関する認識を高め、アフリカにおける包摂的で持続可能な土地統治の実現に向けた女性の貢献を促進することです。 [続きを読む](#)

低高度経済における中国・アフリカ地理空間情報協力の紹介

アフリカ・ネットワークのカピール M.M. 議長とスティーブン・ジャバ（ガーナ）は、ハンズ・ニー氏とともに、中国で開催された低高度経済に関する地理空間情報協力サミットとワークショップを訪問しました。 [続きを読む](#)

伝統とグローバリズムの間のモスク

このウェビナーは、FIG 第 10 分科会 WG3 が主催するものです。このウェビナーでは、モスク建築の伝統とグローバリゼーションのダイナミックな相互作用について掘り下げます。特別講演者は、マレーシア UCSI 大学建築学部教授、モハマド・タジュディン・モハマド・ラスディ博士です。

[登録はこちらから](#)（ズームミーティング）

今月の記事

2024 年 9 月の今月の記事は、ジャネット・プレイズ・タンガツァニ他（ジンバブエ）『露天掘り鉱山環境における斜面変形の監視における UAV ベースの写真測量の適用：システムティック・レビュー』です。この論文は navXperience 賞を受賞しました。 [続きを読む](#)

今後のイベント

2024 年 10 月 15 日 ウェビナー - オンライン

伝統とグローバリズムの間のモスク 主催：FIG 委員会 10 WG 3。

モスク建築における伝統とグローバリゼーションのダイナミックな相互作用について掘り下げるこのウェビナーに参加しませんか。講師は、マレーシア UCSI 大学建築学部教授、モハマド・タジュディン・モハマド・ラスディ博士。

[登録はこちらから](#) (ズームミーティング)

2024 年 10 月 20-24 日、アルーシャ・タンザニア

FIG ヤング・サーベイヤーズの支援する YILLA (Youth Initiative for Land in Africa) 主催のアフリカにおける若者と土地統治に関する第 4 回国際会議 (CIGOFA 4) 「若者の土地の権利の加速」、持続可能で公平な未来のための若者の権利強化に焦点を当てます。

<https://www.facebook.com/YilaaAfrica/>

2024 年 10 月 23 日～26 日 ルーマニア、ブカレスト

ルーマニア測量週間 (RSW) : 「地域社会業務における測地工学」ルーマニア測量協会がブカレスト土木工科大学測地学部と共に主催し、FIG 第 9 分科会と EGoS が共催する。

イベント期間中の特別活動

> FIG ヤング・サーベイヤーズ・ヨーロッパ・ミーティング

> FIG 第 9 分科会と EGoS が主催するワークショップ

ウェブサイト : <https://sgr.ugr.ro/>

2024 年 11 月 4-8 日、カイロ、エジプト

WUF12 - 世界都市フォーラム

ウェブサイト : [WUF12 | WUF \(unhabitat.org\)](https://www.unhabitat.org/wuf12)

2024 年 11 月 5 日 ウェビナー - オンライン

RICS 標準の適用 : 測量とエンジニアリングのための高精度ツール

土地測量のための最新の RICS 全地球航法衛星システム (GNSS) ガイダンスに関する包括的なウェビナーにご参加ください。

詳細とお申し込みは [こちら](#)

2024 年 11 月 6 日～8 日、韓国京畿道

K-GEO Festa 2024 "デジタルアース : すべての人のためのより良い生活" 主催 : LX Korea

ウェブサイト [K-GEO Festa 2024](https://www.kgeofesta.com)

2024 年 11 月 14～16 日 ネパール、カトマンズ

FIG 地域会議 2024

ウェブサイト : www.fig.net/nepal2024/

2024 年 11 月 19-20 日、マレーシア、クチン

AQSA 研究教育会議 2024 主催 : ASEAN Quantity Surveyors Association (AQSA) 、後援 : FIG 第 10 分科会。

FIG 会員は AQSA 会員と同様に登録料が割引されます。

ウェブサイト : <http://www.aqsa.world>

[パンフレット](#)

2024年11月24～28日、タンザニア、ダルエスサラーム

第1回 アフリカ女性土地専門家協会会議

詳細は [こちら](#)

2024年11月27日～29日、ルワンダ、キガリ

第9回 FGF 大学「公正な土地管理と包摂的な都市計画のためのテクノロジー」。主催：FGF、協力：ルヘンゲリ高等教育院（INES）、ルワンダ測量協会（ROLS）

2024年12月7日 中国・上海

第7回大都市計画国際会議が2024年12月7日に上海で開催されます。主な議題 "大都市発展：革新と変革"

詳細は[こちら](#)

2025年4月6日～10日、オーストラリア、ブリスベン

FIG 作業週間 2025

ウェブサイト：www.fig.net/fig2025

2025年4月7～9日、ドイツ、カールスルーエ

第6回変動モニタリングに関する合同国際シンポジウム（JISDM）。FIG、IAG、ISPRS 主催。

ウェブサイト：<https://jisdm2025.gik.kit.edu/>

2025年6月18～20日、ギリシア、アテネ

UNECE WPLA、FIG 第3・9分科会、EGoS、世界銀行の共催によるワークショップ「自力でより良い都市を築き、地理空間データエコシステムを改善し、非正規居住者をフォーマライズする」。

[イベントページ](#) をチェック

日程をお忘れなく

FIG 大会 2026、南アフリカ、ケープタウン：2026年5月24日～29日 - www.fig.net/fig2026

FIG 作業週間 2027、ノルウェー、スタヴァンゲル：2027年5月23日～27日

FIG 作業週間 2028、フランス、パリ - FIG 150周年を祝う：2028年6月24日～28日

以上、よろしく申し上げます。

国際測量者連盟 局長

ルイーズ・フリス＝ハンセン